

平成27年度

社会福祉法人 長富会

合計

資金収支計算書

第1号の1様式

(自)2015年 4月 1日 (至)2016年 3月31日

(単位:円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
【事業活動による収支】				
収入				
【事業活動による収支】				
保育事業収入	144,500,000	156,033,852	△11,533,852	
保育所運営費収入	136,000,000	147,509,030	△11,509,030	
その他の事業収入	8,500,000	8,524,822	△24,822	
補助金事業収入	6,500,000		6,500,000	
経常経費(市町村)補助金収入		6,440,400	△6,440,400	
その他の事業収入	2,000,000	2,084,422	△84,422	
その他の収入	1,500,000	1,414,595	85,405	
雑収入	1,500,000	1,414,595	85,405	
事業活動収入計(1)	146,000,000	157,448,447	△11,448,447	
支出				
人件費支出	114,000,000	121,220,065	△7,220,065	
職員給料支出	63,000,000	66,308,680	△3,308,680	
職員賞与支出	22,000,000	23,431,152	△1,431,152	
非常勤職員給与支出	13,500,000	14,243,603	△743,603	
派遣職員費支出	2,300,000	2,366,338	△66,338	
退職給付支出	1,200,000	2,369,171	△1,169,171	
法定福利費支出	12,000,000	12,501,121	△501,121	
事業費支出	15,200,000	15,033,852	166,148	
給食費支出	9,300,000	9,474,155	△174,155	
保健衛生費支出	800,000	789,420	10,580	
保育材料費支出	1,000,000	1,037,087	△37,087	
水道光熱費支出	3,400,000	3,334,559	65,441	
燃料費支出	150,000	60,219	89,781	
消耗器具備品費支出	100,000		100,000	
車輛費支出	50,000		50,000	
雑支出	400,000	338,412	61,588	
事務費支出	10,150,000	9,037,774	1,112,226	
福利厚生費支出	1,300,000	1,253,427	46,573	
旅費交通費支出	1,200,000	1,133,040	66,960	
研修研究費支出	300,000	242,500	57,500	
事務消耗品費支出	1,400,000	1,145,913	254,087	
印刷製本費支出	100,000		100,000	
水道光熱費支出	250,000	262,294	△12,294	
修繕費支出	1,050,000	812,469	237,531	
通信運搬費支出	450,000	420,588	29,412	
会議費支出	200,000	157,978	42,022	
広報費支出	400,000	413,100	△13,100	
業務委託費支出	1,500,000	2,098,384	△598,384	
手数料支出	101,000	67,500	33,500	
保険料支出	250,000	198,430	51,570	
賃借料支出	200,000	137,376	62,624	
土地・建物賃借料支出	150,000	128,000	22,000	
租税公課支出	50,000		50,000	
保守料支出	150,000	43,200	106,800	
諸会費支出	350,000	334,400	15,600	
雑支出	749,000	189,175	559,825	
事業活動支出計(2)	139,350,000	145,291,691	△5,941,691	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,650,000	12,156,756	△5,506,756	

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
【施設整備等による収支】				
収入				
【施設整備等による収支】				
施設整備等収入計(4)				
支出				
設備資金借入金元金償還支出	5,250,000	5,250,000		
設備資金借入金元金償還支出	5,250,000	5,250,000		
固定資産取得支出	200,000	149,040	50,960	
器具及び備品取得支出	200,000	149,040	50,960	
施設整備等支出計(5)	5,450,000	5,399,040	50,960	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△5,450,000	△5,399,040	△50,960	
【その他の活動による収支】				
収入				
【その他の活動による収支】				
積立資産取崩収入		1,012,691	△1,012,691	
退職給付引当資産取崩収入		1,012,691	△1,012,691	
拠点区分間繰入金収入		833,136	△833,136	
拠点区分間繰入金収入		833,136	△833,136	
その他の活動収入計(7)		1,845,827	△1,845,827	
支出				
積立資産支出	1,200,000	1,848,264	△648,264	
退職給付引当資産支出	1,200,000	1,848,264	△648,264	
その他の活動支出計(8)	1,200,000	1,848,264	△648,264	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,200,000	△2,437	△1,197,563	
当期資金収支差額合計(11)=3+6+9-10		6,755,279	△6,755,279	
前期末支払資金残高(12)		41,722,179	△41,722,179	
当期末支払資金残高(11)+(12)		48,477,458	△48,477,458	

事業活動計算書

(自)2015年 4月 1日 (至)2016年 3月31日

(単位 :

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
【サービス活動増減の部】			
収益			
保育事業収益	156,033,852	160,199,015	△4,165,163
保育所運営費収益	147,509,030	140,820,690	6,688,340
その他の事業収益	8,524,822	19,378,325	△10,853,503
経常経費(市町村)補助金収入	6,440,400	17,219,800	△10,779,400
その他の事業収益	2,084,422	2,158,525	△74,103
サービス活動収益計(1)	156,033,852	160,199,015	△4,165,163
費用			
人件費	121,256,906	126,222,173	△4,965,267
職員給料	66,308,680	69,565,350	△3,256,670
職員賞与	23,431,152	25,485,351	△2,054,199
非常勤職員給与	14,243,603	13,705,105	538,498
派遣職員費	2,366,338	1,463,622	902,716
退職給付費用	2,406,012	2,201,507	204,505
法定福利費	12,501,121	13,801,238	△1,300,117
事業費	15,033,852	15,905,068	△871,216
給食費	9,474,155	9,567,204	△93,049
保健衛生費	789,420	847,893	△58,473
保育材料費	1,037,087	1,305,341	△268,254
水道光熱費	3,334,559	3,716,282	△381,723
燃料費	60,219	111,485	△51,266
車輛費		62,784	△62,784
雑費	338,412	294,079	44,333
事務費	9,037,774	10,304,308	△1,266,534
福利厚生費	1,253,427	2,028,094	△774,667
旅費交通費	1,133,040	1,171,476	△38,436
研修研究費	242,500	385,900	△143,400
事務消耗品費	1,145,913	968,000	177,913
印刷製本費		64,000	△64,000
水道光熱費	262,294	216,624	45,670
修繕費	812,469	1,392,055	△579,586
通信運搬費	420,588	432,298	△11,710
会議費	157,978	344,653	△186,675
広報費	413,100	142,560	270,540
業務委託費	2,098,384	1,888,361	210,023
手数料	67,500	67,350	150
保険料	198,430	244,560	△46,130
賃借料	137,376	186,412	△49,036
土地・建物賃借料	128,000	128,000	
保守料	43,200	138,660	△95,460
諸会費	334,400	310,400	24,000
雑費	189,175	194,905	△5,730
減価償却費	12,197,504	12,236,640	△39,136
減価償却費	12,197,504	12,236,640	△39,136
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,958,176	△3,958,176	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,958,176	△3,958,176	
サービス活動費用計(2)	153,567,860	160,710,013	△7,142,153
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,465,992	△510,998	2,976,990
【サービス活動外増減の部】			

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収益			
その他のサービス活動外収益	1,414,595	1,166,551	248,044
雑収益	1,414,595	1,166,551	248,044
サービス活動外収益計(4)	1,414,595	1,166,551	248,044
費用			
サービス活動外費用計(5)			
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,414,595	1,166,551	248,044
経常増減差額(7)=(3)+(6)	3,880,587	655,553	3,225,034
【特別増減の部】			
収益			
拠点区分間繰入金収益	833,136		833,136
拠点区分間繰入金収益	833,136		833,136
特別収益計(8)	833,136		833,136
費用			
固定資産売却損・処分損		7,130	△7,130
構築物売却損・処分損		3	△3
機械及び装置売却損・処分損		1	△1
器具及び備品売却損・処分損		7,126	△7,126
拠点区分間繰入金費用	833,136		833,136
拠点区分間繰入金費用	833,136		833,136
特別費用計(9)	833,136	7,130	826,006
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△7,130	7,130
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	3,880,587	648,423	3,232,164
【繰越活動増減差額の部】			
前期繰越活動増減差額(12)	107,228,892	106,580,469	648,423
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	111,109,479	107,228,892	3,880,587
次期繰越活動増減差額(17)=13+14+15-16	111,109,479	107,228,892	3,880,587

貸借対照表

2016年3月31日

(単位：円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【資産の部】			
流動資産	60,180,880	62,305,206	△2,124,326
現金預金	38,805,858	39,949,056	△1,143,198
事業未収金	21,375,022	16,356,150	5,018,872
拠点区分間貸付金		6,000,000	△6,000,000
固定資産	355,393,062	367,439,089	△12,046,027
基本財産	258,010,087	264,507,675	△6,497,588
土地	88,184,915	88,184,915	
建物	169,825,172	176,322,760	△6,497,588
その他の固定資産	97,382,975	102,931,414	△5,548,439
建物	15,915,402	17,049,022	△1,133,620
構築物	6,196,757	6,954,647	△757,890
機械及び装置	22,818,440	25,108,893	△2,290,453
車輛運搬具	2	2	
器具及び備品	3,979,448	4,823,361	△843,913
建設仮勘定		525,000	△525,000
退職給付引当資産	6,472,926	6,470,489	2,437
備品等購入積立資産	2,000,000	2,000,000	
保育所施設・整備積立資産	40,000,000	40,000,000	
資産の部合計	415,573,942	429,744,295	△14,170,353
【負債の部】			
流動負債	11,703,422	20,583,027	△8,879,605
事業未払金	10,745,943	13,730,094	△2,984,151
職員預り金	957,479	852,933	104,546
拠点区分間借入金		6,000,000	△6,000,000
固定負債	64,222,926	69,436,085	△5,213,159
設備資金借入金	57,750,000	63,000,000	△5,250,000
退職給付引当金	6,472,926	6,436,085	36,841
負債の部合計	75,926,348	90,019,112	△14,092,764
【純資産の部】			
基本金	108,795,000	108,795,000	
基本金	108,795,000	108,795,000	
国庫補助金等特別積立金	77,743,115	81,701,291	△3,958,176
国庫補助金等特別積立金	77,743,115	81,701,291	△3,958,176
その他の積立金	42,000,000	42,000,000	
備品等購入積立金	2,000,000	2,000,000	
保育所施設・整備積立金	40,000,000	40,000,000	
次期繰越活動増減差額	111,109,479	107,228,892	3,880,587
次期繰越活動増減差額	111,109,479	107,228,892	3,880,587
(うち当期活動増減差額)	3,880,587	648,423	3,232,164
純資産の部合計	339,647,594	339,725,183	△77,589
負債及び純資産の部合計	415,573,942	429,744,295	△14,170,353

財務諸表に対する注記(法人全体用)

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産は保有していない

(3) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降取得したものは定額法を採用。

(4) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当法人で採用している一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に基づき、退職共済制度掛け金相当額を退職給付引当金として計上。

・賞与引当金

職員の賞与支給に備えるために支給見込み額のうち当事業年度分の負担額を賞与引当金として計上している。

(5) リース取引の処理方法

該当なし

3. 重要な会計方針変更、その理由及び影響額

平成26年度より「新会計基準」(平成23年7月27日通知)を採用している

4. 法人で採用する退職給付制度

・職員の退職給付に備えるため、当法人で採用している一般財団法人三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に加入している。

5. 拠点区分・サービス区分の設定方法等

法人の作成する財務諸表一覧

当法人の作成する財務諸表は以下の通りである。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1の様式)

(2) 社会福祉事業における拠点区分別の財務諸表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

(3) 拠点区分別の財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4の様式)

(4) 拠点区分・サービス区分の一覧

ア) 長太の浦保保育園区分(社会福祉事業)

イ) 第二長太の浦保育園区分(社会福祉事業)

ウ) 本部区分

6. 基本財産の増減内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	88,184,915			88,184,915
建物	176,322,760	0	6,497,588	169,825,172
合計	264,507,675	0	6,497,588	258,010,087

7. 基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し、その理由及び金額
該当なし

8. 担保に供されている資産の種類・金額及び担保する債務の種類・金額
該当なし

9. 減価償却累計額を直接控除した場合は、取得金額、減価償却累計額、当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物(基本財産)	243,688,290	73,863,118	169,825,172
土地(基本財産)	88,184,915	0	88,184,915
建物(その他)	36,083,323	20,167,921	15,915,402
構築物(その他)	11,293,314	5,096,557	6,196,757
機械及び装置(その他)	35,725,390	12,906,950	22,818,440
車輛運搬具(その他)	1,291,050	1,291,048	2
器具及び備品(その他)	20,667,609	16,688,161	3,979,448
合計	436,933,891	130,013,755	306,920,136

10. 徴収不能引当金を直接控除した場合は、債権金額、徴収不能引当金当期末残高、債権当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)
該当なし

11. 満期保有債券の帳簿価額、評価損益等
該当なし

12. 関連当事者との取引内容
該当なし

13. 保証債務等の偶発債務
該当なし

14. 重要な後発事象の内容及び影響額
該当なし

15. その他必要な事項
該当なし